



令和6年

能登半島地震発災

R6 能登半島地震 232(14)人 18 日現在 数値は死者数(災害関連死)



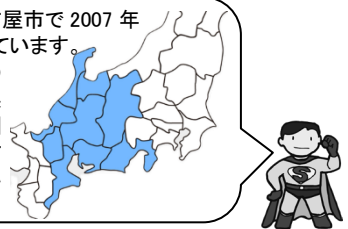
●龍躍雲津(りゅうやくうんしん) 今年の知事の干支にちなんだ書初めの龍躍雲津は、晋書・褚陶伝に登場する、龍が雲の間を抜けて勢よく空高く舞い上がっていく様子を表した言葉です。

令和6年能登半島地震

元日の午後4時10分にマグニチュード7.6、最大震度7を記録した地震が発生しました。死者数は200人を超え避難者もまだ1万5千人以上、多くの方が厳しい状況に置かれています。愛知県は中部圏9県1市との災害時の協定を結んでおり稲沢市の協力も得て全国最大の支援をしています。(県議会も災害義援金をお送りする予定です。)

災害時の応援に関する協定は中部圏9県と名古屋市で2007年7月(前身は阪神淡路大震災発災の1995年11月に締結)に締結されています。

1966年に制定された中部圏とは、東海地方の4県(愛知、岐阜、三重、静岡)と北陸地方の3県(福井、石川、富山)に長野県と滋賀県を加えた圏域のことで中部9県とも呼ばれています。8地方区分のひとつである中部地方は上述の中部圏から三重県が抜けて新潟県が入ります。



あいち民主重点事業等調査研究会

1月10、11、12、15日の4日間にわたり例年の重点事業等調査研究会が桜井政調会長の進行で行われましたので超抜粋ですが何点かご報告します。

令和6年度財政状況試算

歳入では、好調な企業業績を反映した法人二税は4,400億円と419億円の増収を見込み、県税全体では1兆2,900億円(+433億円)を見込んでいますが、現時点の歳入合計は2兆6,600億円と上記表の歳出合計2兆7,900億円に対し1,300億円の収支不足の状況となっています。このため、今年度と同様に基金残高の回復・取り崩しにより対応する依然として厳しい財政状況が続いています。

愛知万博20周年記念事業について

2005年の愛知万博から20周年を迎える2025年3月25日～9月25日に愛・地球博記念公園で、メインテーマ：つなぐ 未来(あした)へ、サブテーマ①：愛知で、さがそう！遊ぼう！つながろう！、サブテーマ②：語りあおう！つなげよう！自然の叡智として開催、総事業費は24・25年度の2か年分で約17億円を想定しています。



STATION Aiについて

スタートアップの創出・育成・展開・誘致を図るスタートアップ拠点施設が昭和区鶴舞に本年10月オープンします。地上7階建て、延べ床面積約2万3千㎡、施設整備費約154億円です。

STATION Ai 外観パース

オフィスフロア内観パース



産業偉人展示施設のイメージ

豊田佐吉翁など本県ゆかりの創業者・経営者の業績などを伝える施設は2階に、整備面積353㎡、整備費約4.45億円。

②産業のルーツゾーン

あいちの産業のルーツを紹介する映像や、偉人に関する企業・製品群を紹介

④探求・交流ゾーン

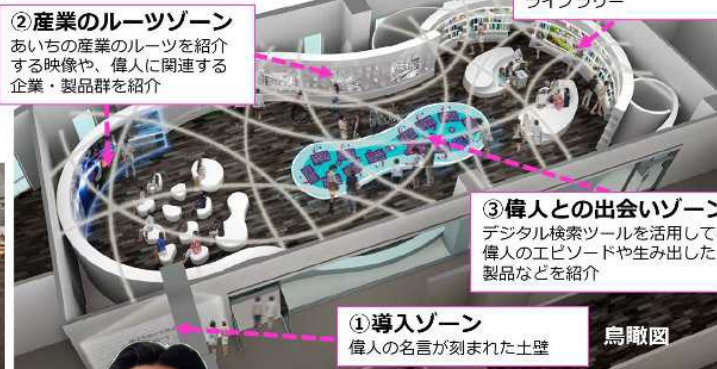
イベントスペースやライブラリー

③偉人との出会いゾーン

デジタル検索ツールを活用して、偉人のエピソードや生み出した製品などを紹介

①導入ゾーン

偉人の名言が刻まれた土壁



STEP 21 県政 REPORT

2024R06

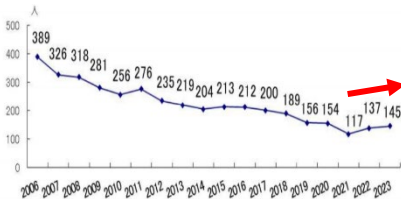


都道府県別交通事故死者数 (2023 年中)

順位	都道府県名	死者数	増減数
1	大阪	148人	+7人
2	愛知	145人	+8人
3	東京	136人	+4人
4	北海道	131人	+16人
5	千葉	127人	+3人

●交通安全対策について

昨年の交通事故死者数は 145 人で 5 年連続全国ワースト 1 位は回避しましたが前年比 +8 人と 2 年連続の増加です。高齢者の死者数は 70 人と全体の約半数、そのうち約 6 割が歩行者です。事故の類型別では道路横断中が 41 人で最多です。

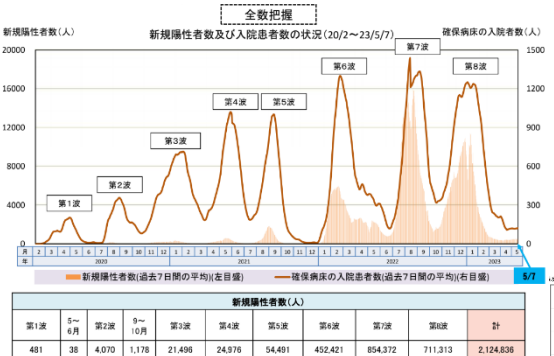


●あいち地域安全戦略 2026(案)について



現戦略が今年度満了のため、刑法犯認知件数の 2 年連続の増加、サイバー攻撃など社会情勢の変化、犯罪被害者の支援などを踏まえ新戦略を策定します。

●新型コロナウイルス感染症対策について



県は感染症法の改正に伴いこれまでの対応を踏まえ新たな感染症に備えるため数値目標等を追加し感染症予防計画を策定します。

●子ども・子育て支援の推進(約 185 億円)

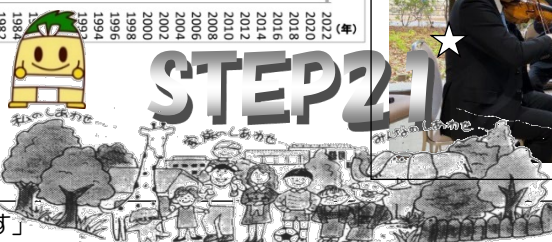
国はこども未来戦略に基づきこども・子育て支援加速プランを推進していますが、愛知県も 2022 年の出生数は過去最低の 51,152 人となり急速な少子化・人口減少が進んでいるため新年度も大規模婚活イベントや新たに市町村が主催する婚活イベントの補助、幼児教育・保育の質の向上などを図ります。

●教育委員会

今年度開校した稲沢緑風館高校の新棟の建設工事(26 年 4 月供用予定)・既存校舎の改修



教室不足の解消を図るためいなざわ特別支援学校の校舎増築(25 年 9 月供用予定)



「明けましておめでとうございます」と挨拶するお正月に震災が発災、2 日には航空機事故と大変な年の初めとなりました。お悔みとお見舞いを申し上げますと共に被災者の皆様の安心と救援活動する方の安全、一日も早い復旧復興を願います。未来へつづくまちづくりに一歩生命動きます。愛知県議会議員 鈴木じゅん

●稲沢市消防出初式

出初式は消防団並びに消防本部職員の皆さんが出席しますが、能登半島地震対応のため職員は待機、消防団の一斉放水も中止となりました。鈴木からは、日頃の活動に感謝するとともに、地震へのお見舞いや隊員等の無事をお祈りし、県の取組等にも触れ稲沢の本年の無事故、無火災、無災害を祈念しました。



●連合愛知新春交礼会

要請を頂き出席した交礼会では冒頭に中島事務局長により能登半島地震でお亡くなりになられた方々に黙祷を捧げました。可知会長からは被災地支援や、2024 春闘、地域(経済)の活性化・社会貢献、政治倫理問題・衆議院議員候補など力強いご挨拶がありました



連合愛知の新キャラユニオニオン愛知県バージョンです。



●稲沢市二十歳のつどい

民法上の成人は 18 歳になりましたが稲沢市も実行委員会の皆さんに協力頂きながら二十歳のつどいとして開催、鈴木も地元県議を代表して未来を切り拓く権利と義務を持つ成人となり二十歳を迎えた皆さん 1,325



●名フィルロビーコンサート

名古屋フィルハーモニー交響楽団の弦楽四重奏によるロビーコンサートが愛知県議事堂で開催され知事、議長ほか皆さんと鑑賞しました。プログラムはエルガーの愛の挨拶に始まりクリスマスメドレーなどご披露頂

